

基板対電線接続用コネクタ(機器内用) 2.54mmピッチ・PSシリーズ

2.54mmピッチ・1列型/2列型
基板対電線 ディスクリットワイヤ 接続用
ストレート&ライトアングルピンヘッダ

圧着式オリジナルタイプ

ソケットコンタクトにディスクリットワイヤを圧着結線後、ソケットハウジングに装着。相手側の基板実装用ピンヘッダとの組合せによる基板対電線接続用コネクタです。

コンタクトピッチ2.54mmで、1列型と2列型が有ります。

基板実装用ピンヘッダには、ライトアングルスルーホールタイプとストレートスルーホール及びラッピングタイプが有ります。

特長

垂直、平行実装に対応

ピンヘッダには、ライトアングルタイプとストレートタイプが有り、基板に対して垂直又は水平に電線を引き出す事が出来ます。

電線側は、結線容易な圧着式

被覆剥きしたディスクリットワイヤを専用圧着結線機にて、ソケットコンタクトに圧着結線。迅速で均一した仕上がりが得られます。

高信頼ソケットコンタクト

相手側ピンヘッダのピンコンタクトが挿入される口元は、クローズドエントリ構造(四方壁面)で、確実な嵌合と接触が得られる高信頼型です。

圧着結線機完備

ハンディタイプの手動式圧着工具の他、多量の結線に便利な半自動圧着機も有ります。

尚、半自動圧着機はレンタルにて取扱います。

ソケットハウジング

標準型ハウジングの他、ロック/イジェクトレバー付きピンヘッダと嵌合するキィ付きハウジングも有ります。

ピンヘッダは、基板対基板実装にも対応

ピンヘッダは、ディップタイプソケットレセプタクルとの組合せで、基板対基板実装にも使用します。(112~115頁参照)

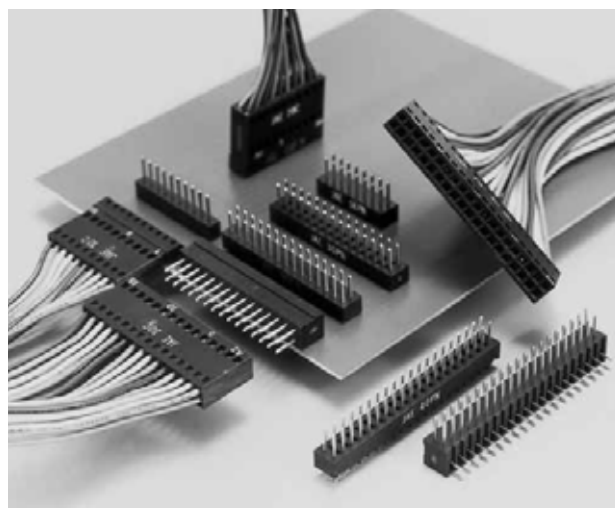
(注 工具類のRoHS対応については、別途お問い合わせ下さい。)

一般仕様

極数	1列型：5、10、15、20、25、30 2列型：10、16、20、26、30、34、40、50、60
定格電流	3A
耐電圧	AC1000Vr.m.s(1分間)
接触抵抗	10m 以下
絶縁抵抗	1000M 以上
使用温度(注)	- 55 ~ + 85
適用基板厚	1.6mm
適用電線	AWG # 22 ~ # 36相当の撚線

(注)キィ付きソケットハウジング用クランプフード使用の場合：

- 25 ~ + 80



種類 / 組合せ / 嵌合寸法.....次頁参照

材料 / 仕上

構成部品	材料 / 仕上
インシュレータ	ガラス入りPBT(UL94V-0、黒色)
ソケットハウジング	ガラス入りPBT(UL94V-0、黒色)
ソケットコンタクト	リン青銅： 接触部 / ニッケル上金メッキ(0.1μm以上) その他 / ニッケル上金フラッシュ
ピンコンタクト (ポスト)	材料：銅合金 仕上： オープンピンヘッダの場合 / 接触部 / ニッケル上金メッキ(0.1μm以上) その他 / ニッケル上金フラッシュ ラッピングピンヘッダの場合 / 全体 / ニッケル上金メッキ(0.1μm以上) ボックスタイプピンヘッダの場合 / 接触部 / ニッケル上金メッキ(0.1μm以上) その他 / ニッケル上金又は銅合金メッキ

種類 / 組合わせ / 嵌合寸法
基板対ディスクリットワイヤ接続用 (圧着型)

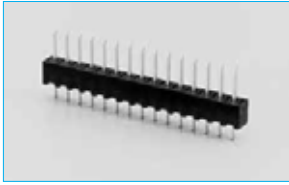
単位：mm

オープンピンヘッダ・1列型

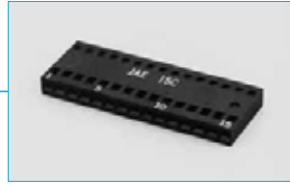
圧着式ソケット

オープンピンヘッダ・2列型

ストレートスルーホール
PS- PE-S4T1-PN1



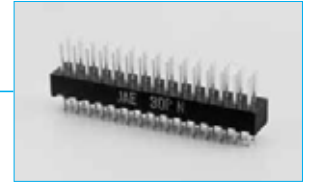
1列型・ソケットハウジング
PS- SD-S4C2



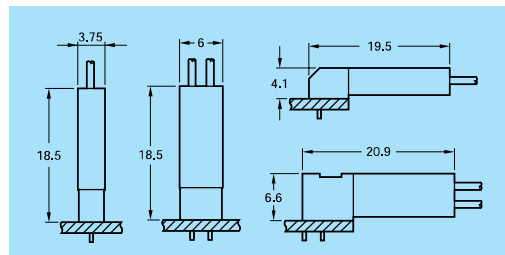
ソケットコンタクト
圧着結線タイプ



ストレートスルーホール
PS- PE-D4T1-PN1



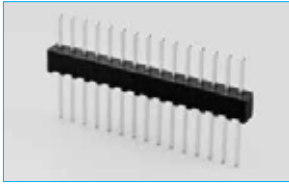
ライトアングルスルーホール
PS- PE-S4LT1-PN1



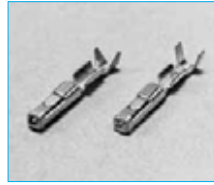
ライトアングルスルーホール
PS- PE-D4LT1-PN1



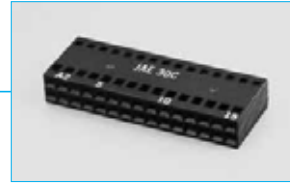
ラッピング
PS- PE-S4R1-A1



ソケットコンタクト
圧着結線タイプ



2列型・ソケットハウジング
PS- SD-D4C2



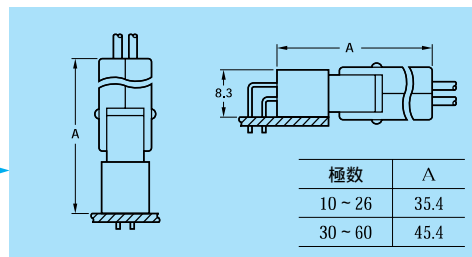
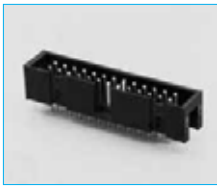
ラッピング
PS- PE-D4R1-A1



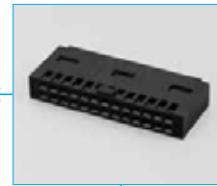
ボックス型ピンヘッダ
(圧着式ソケットとも嵌合します。)

キィ付きソケット

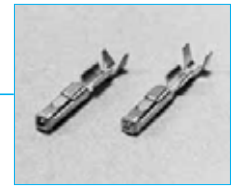
ストレートスルーホール
PS- PE-D4T1-B1E



ソケットハウジング
PS-D4C



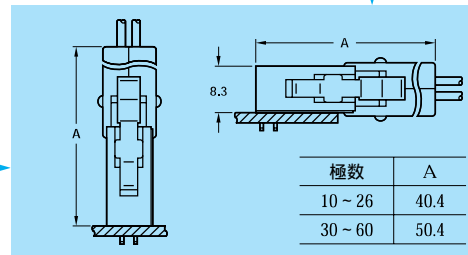
ソケットコンタクト
圧着結線タイプ



ライトアングルスルーホール
PS- PE-D4LT1-B1E



レバー付きピンヘッダ
84~88頁参照



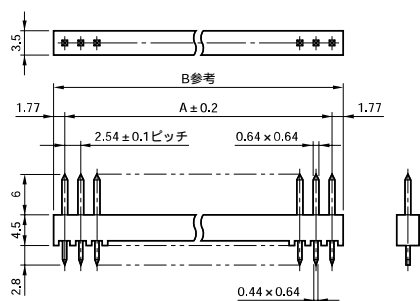
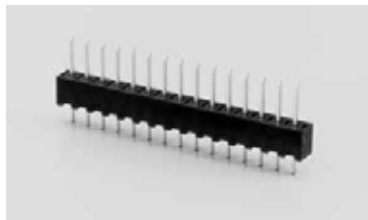
フード
PS-HD -R



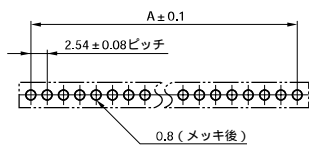
オープンピンヘッダ
ストレートスルーホールタイプ

単位：mm

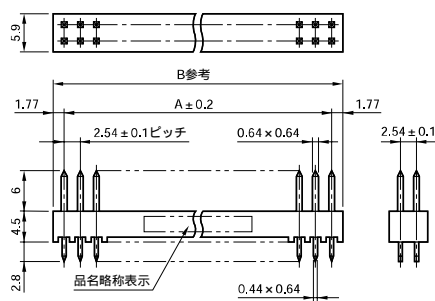
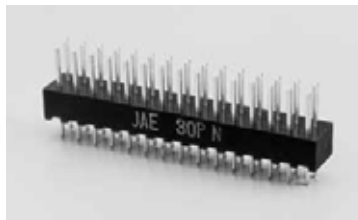
1列型：PS - PE - S4T1 - PN1



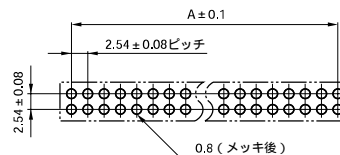
基板取付穴寸法 (参考)



2列型：PS - PE - D4T1 - PN1



基板取付穴寸法 (参考)



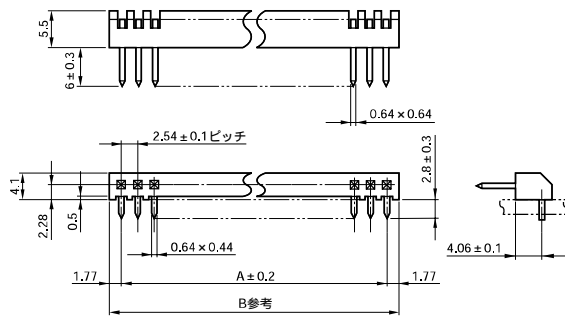
品名 / 寸法

極数		品名		A	B
1列	2列	1列型	2列型		
5	10	PS - 5PE - S4T1 - PN1	PS - 10PE - D4T1 - PN1	10.16	13.70
	16		PS - 16PE - D4T1 - PN1	17.78	21.32
10	20	PS - 10PE - S4T1 - PN1	PS - 20PE - D4T1 - PN1	22.86	26.40
	26		PS - 26PE - D4T1 - PN1	30.48	34.02
15	30	PS - 15PE - S4T1 - PN1	PS - 30PE - D4T1 - PN1	35.56	39.10
	34		PS - 34PE - D4T1 - PN1	40.64	44.18
20	40	PS - 20PE - S4T1 - PN1	PS - 40PE - D4T1 - PN1	48.26	51.80
25	50	PS - 25PE - S4T1 - PN1	PS - 50PE - D4T1 - PN1	60.96	64.50
30	60	PS - 30PE - S4T1 - PN1	PS - 60PE - D4T1 - PN1	73.66	77.20

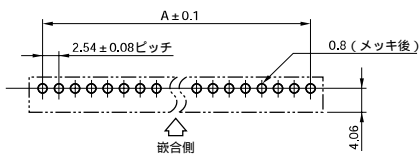
オープンピンヘッダ ライトアングルスルーホールタイプ

単位：mm

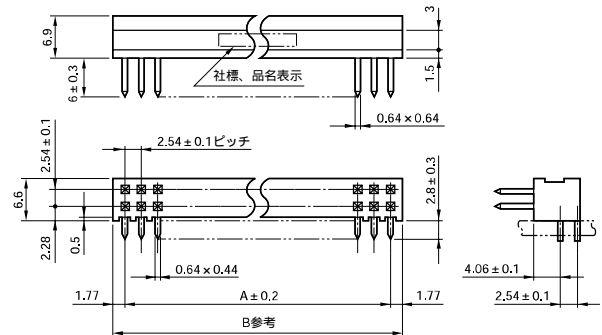
1列型：PS - PE - S4LT1 - PN1



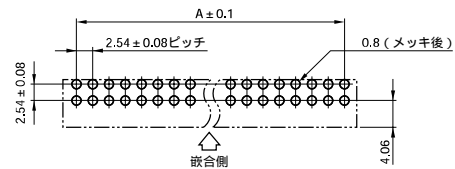
基板取付寸法 (参考)



2列型：PS - PE - D4LT1 - PN1



基板取付寸法 (参考)



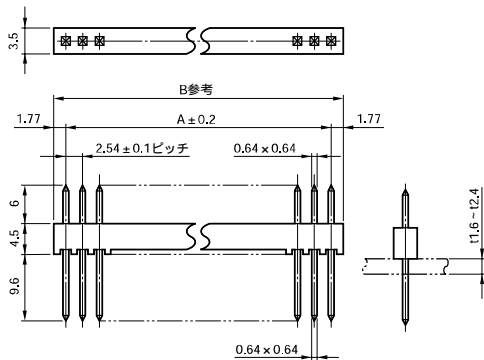
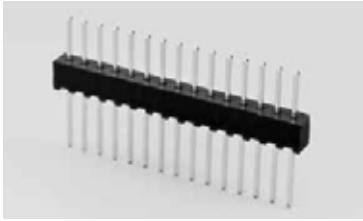
品名 / 寸法

極数		品 名		A	B
1列	2列	1列型	2列型		
5	10	PS - 5PE - S4LT1 - PN1	PS - 10PE - D4LT1 - PN1	10.16	13.70
	16		PS - 16PE - D4LT1 - PN1	17.78	21.32
10	20	PS - 10PE - S4LT1 - PN1	PS - 20PE - D4LT1 - PN1	22.86	26.40
	26		PS - 26PE - D4LT1 - PN1	30.48	34.02
15	30	PS - 15PE - S4LT1 - PN1	PS - 30PE - D4LT1 - PN1	35.56	39.10
	34		PS - 34PE - D4LT1 - PN1	40.64	44.18
20	40	PS - 20PE - S4LT1 - PN1	PS - 40PE - D4LT1 - PN1	48.26	51.80
25	50	PS - 25PE - S4LT1 - PN1	PS - 50PE - D4LT1 - PN1	60.96	64.50
30	60	PS - 30PE - S4LT1 - PN1	PS - 60PE - D4LT1 - PN1	73.66	77.20

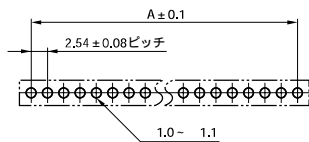
オープンピンヘッド
ストレートラッピングタイプ

単位：mm

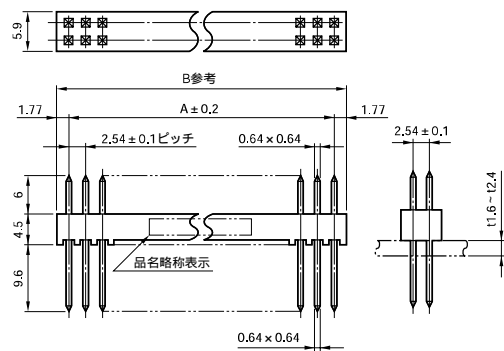
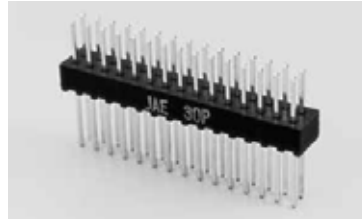
1列型：PS - PE - S4R1 - A1



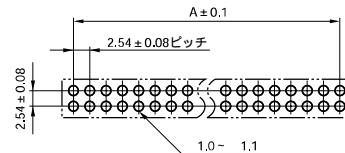
基板取付穴寸法 (参考)



2列型：PS - PE - D4R1 - A1



基板取付穴寸法 (参考)



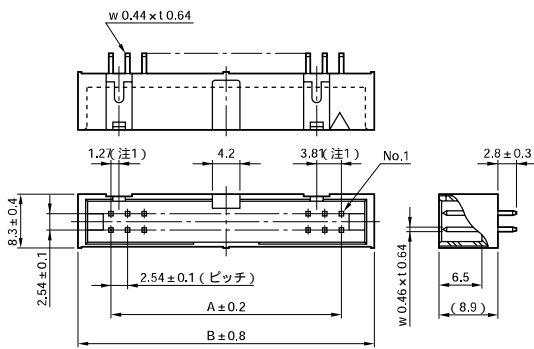
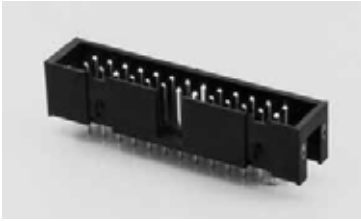
品名 / 寸法

極数		品名		A	B
1列	2列	1列型	2列型		
	10		PS - 10PE - D4R1 - A1	10.16	13.70
	16		PS - 16PE - D4R1 - A1	17.78	21.32
10	20	PS - 10PE - S4R1 - A1	PS - 20PE - D4R1 - A1	22.86	26.40
	26		PS - 26PE - D4R1 - A1	30.48	34.02
15	30	PS - 15PE - S4R1 - A1	PS - 30PE - D4R1 - A1	35.56	39.10
	34		PS - 34PE - D4R1 - A1	40.64	44.18
20	40	PS - 20PE - S4R1 - A1	PS - 40PE - D4R1 - A1	48.26	51.80
	50		PS - 50PE - D4R1 - A1	60.96	64.50

ボックスタイプピンヘッド ストレートスルーホールタイプ / ライトアングルスルーホールタイプ

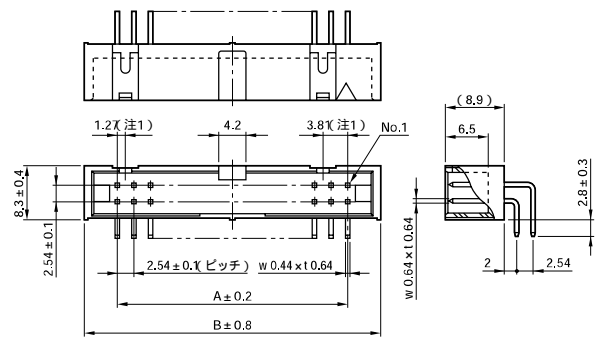
単位：mm

ストレートタイプ：PS - PE - D4T1 - B1E



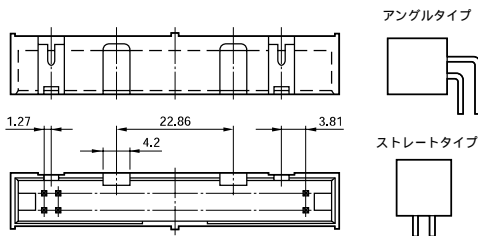
(注) 0極の場合は、極性キ取付部無し。

ライトアングルタイプ：PS - PE - D4LT1 - B1E

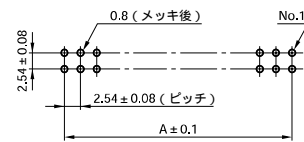


(注) 0極の場合は、極性キ取付部無し。

Aタイプ 誤挿入防止溝2ヶ所付き)



基板取付穴寸法 (参考)



品名 / 寸法

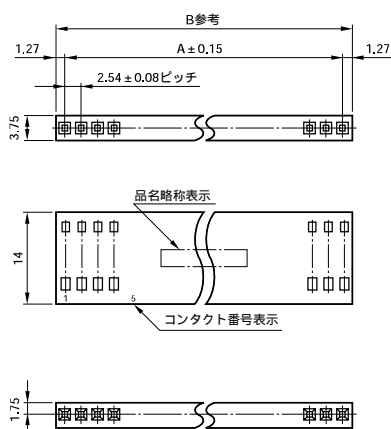
極数	品 名			A	B
	ストレートタイプ	ライトアングルタイプ	Aタイプ		
10	PS - 10PE - D4T1 - B1E	PS - 10PE - D4LT1 - B1E		10.16	20.2
16	PS - 16PE - D4T1 - B1E	PS - 16PE - D4LT1 - B1E		17.78	27.8
20	PS - 20PE - D4T1 - B1E	PS - 20PE - D4LT1 - B1E		22.86	32.9
26	PS - 26PE - D4T1 - B1E	PS - 26PE - D4LT1 - B1E		30.48	40.5
30	PS - 30PE - D4T1 - B1E	PS - 30PE - D4LT1 - B1E		35.56	45.6
34	PS - 34PE - D4T1 - B1E	PS - 34PE - D4LT1 - B1E		40.64	50.7
40	PS - 40PE - D4T1 - B1E	PS - 40PE - D4LT1 - B1E		48.26	58.3
50	PS - 50PE - D4T1 - B1E	PS - 50PE - D4LT1 - B1E	ストレート: PS - 50PE - D4T1 - B1AE アングル : PS - 50PE - D4LT1 - B1AE	60.96	71.0
60	PS - 60PE - D4T1 - B1E	PS - 60PE - D4LT1 - B1E	ストレート: PS - 60PE - D4T1 - B1AE アングル : PS - 60PE - D4LT1 - B1AE	73.66	83.7

基板対電線接続用コネクタ(機器内用)
2.54mmピッチ・PSシリーズ

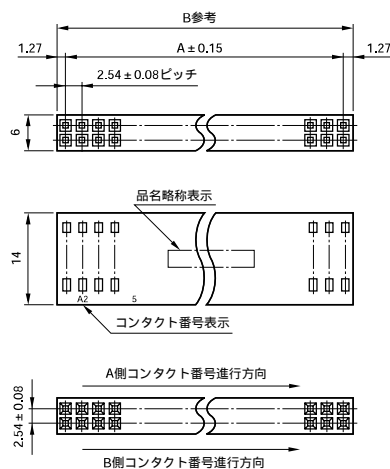
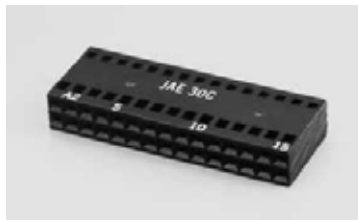
ソケットハウジング(ディスクリットワイヤ用)
圧着式ソケットコンタクト装着用

単位：mm

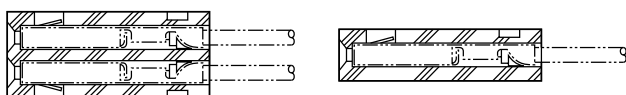
1列型：PS - SD - S4C2



2列型：PS - SD - D4C2



コンタクト装着：ハウジング内にソケットコンタクト(108頁)を圧着結線後に挿入します。



品名 / 寸法

極数		品名		A	B
1列	2列	1列型	2列型		
5	10	PS - 5SD - S4C2	PS - 10SD - D4C2	10.16	12.70
	16		PS - 16SD - D4C2	17.78	20.32
10	20	PS - 10SD - S4C2	PS - 20SD - D4C2	22.86	25.40
	26		PS - 26SD - D4C2	30.48	33.02
15	30	PS - 15SD - S4C2	PS - 30SD - D4C2	35.56	38.10
	34		PS - 34SD - D4C2	40.64	43.18
20	40	PS - 20SD - S4C2	PS - 40SD - D4C2	48.26	50.80
25	50	PS - 25SD - S4C2	PS - 50SD - D4C2	60.96	63.50
30	60	PS - 30SD - S4C2	PS - 60SD - D4C2	73.66	76.20

キィ付きソケットハウジング(ディスクリートワイヤ用)
圧着式ソケットコンタクト装着用

単位 : mm



このソケットハウジングは、片面に誤挿入防止用のキィが有り、相手側のロック付きピンヘッダのキィ溝に合致します。
尚、10極の場合はキィ無しタイプも有ります。
ソケットコンタクト(108頁参照)を圧着結線後、ハウジングに装着して使用します。
ケーブル保持用のクランプフードが有ります。
(別売・次頁参照)

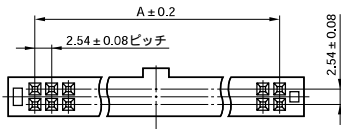
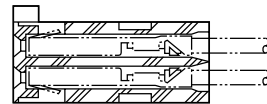
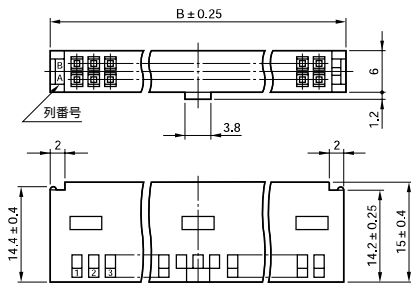
相手側ピンヘッダの品名(参考)

MILタイプピンヘッダ:

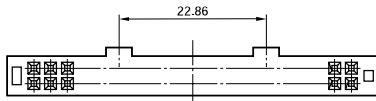
ストレート : PS - PE - D4T2 - M1E
ライトアングル : PS - PE - D4LT2 - M1E

ボックスタイプピンヘッダ:

ストレート : PS - PE - D4T1 - B1E
ライトアングル : PS - PE - D4LT1 - B1E



50、60極 / キィ2ヶ所付き



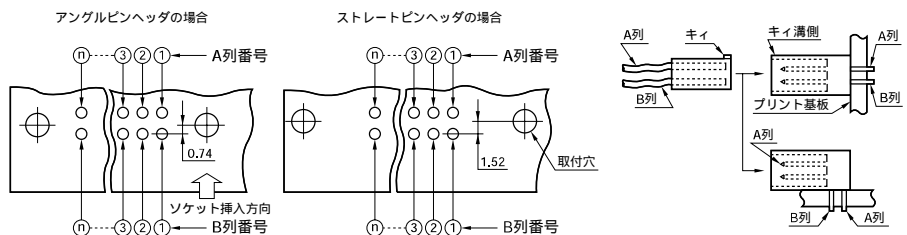
(注) 誤挿入防止キィは、中心に1ヶ所付きの他、
(イ) 10極の場合：中心に1ヶ所付きと無しの2タイプ。
(ロ) 50極 / 60極の場合：中心に1ヶ所付きとセンター振り分けにて22.86mmの間隔で2ヶ所の2タイプ。

品名 / 寸法

極数	品名	キィ有無	A	B
10	PS - D4C10	1ヶ所	10.16	17.26
10	PS - D4C10N	無し	10.16	17.26
16	PS - D4C16	1ヶ所	17.78	24.88
20	PS - D4C20	1ヶ所	22.86	29.96
26	PS - D4C26	1ヶ所	30.48	37.58
30	PS - D4C30	1ヶ所	35.56	42.66
34	PS - D4C34	1ヶ所	40.64	47.74
40	PS - D4C40	1ヶ所	48.26	55.36
50	PS - D4C50	2ヶ所	60.96	68.06
50	PS - D4C50N	1ヶ所	60.96	68.06
60	PS - D4C60	2ヶ所	73.66	80.76
60	PS - D4C60N	1ヶ所	73.66	80.76

参考：端子番号の関連性

キィ付きソケットハウジングは、位置決めキィがあり、相手側のロックレバー付きピンヘッダとの組合せで、キィを合わせて挿入する事により、誤挿入を防止できます。
ピンヘッダの取り付け方向とソケットハウジングのキィ方向の関係で、端子番号の関連性が右記のようになりますのでご注意ください。



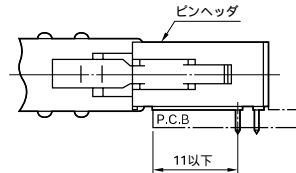
基板対電線接続用コネクタ (機器内用)
2.54mmピッチ・PSシリーズ

クランプフード
キィ付きソケットハウジング用

単位：mm



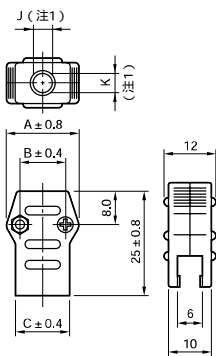
ロックレバー付きピンヘッダのライトアングルタイプとの組み合わせの場合、プリント基板への取付け寸法にご注意ください。



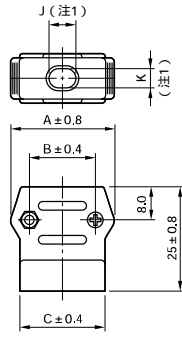
材料 / 仕上

構成部品	材料 / 仕上
フード	ABS樹脂 黒色)
クランプサドル ネジ、ワッシャ ナット	鋼 / 亜鉛メッキ

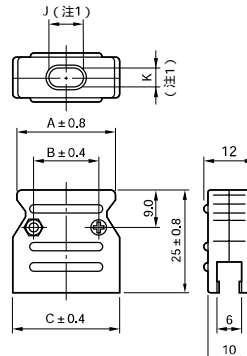
10極用



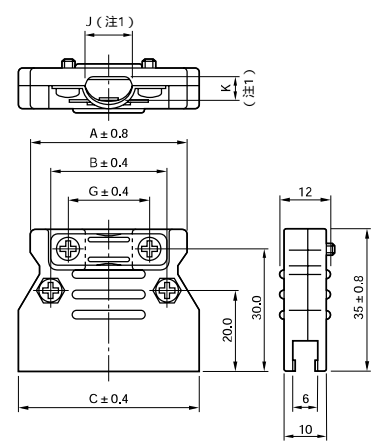
16極用



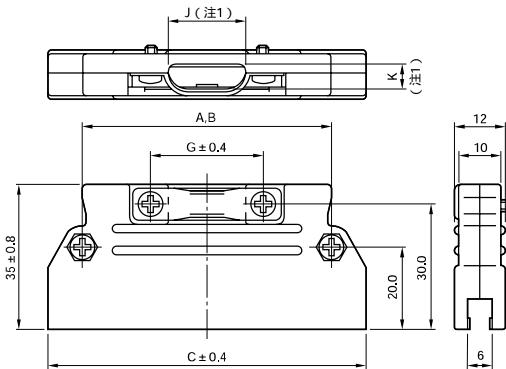
20極 / 26極用



30～50極用



60極用



(注1) ケーブルエントリ径を示す。電線被覆外径 1.2～1.4mmをご使用下さい。
尚、キャプタイヤケーブルは使用できません。

品名 / 寸法

品名	適用ソケットハウジング		A	B	C	G	J	K
	極数	品名						
PS-HD10-R	10	PS-D4C10	17	11.0	13.3		5	4.8
PS-HD16-R	16	PS-D4C16	25	16.0	21.0		7	5
PS-HD20-R	20	PS-D4C20	24	16.0	26.0		9	4.4
PS-HD26-R	26	PS-D4C26	30	23.5	33.6		12	4.4
PS-HD30-R	30	PS-D4C30	38	28.0	38.7	19.5	11.4	6
PS-HD34-R	34	PS-D4C34	38	28.0	43.7	19.5	11.4	6
PS-HD40-R	40	PS-D4C40	42	35.0	51.4	23.0	15.4	6
PS-HD50-R	50	PS-D4C50	50	45.0	64.0	27.0	18.5	6
PS-HD60-R	60	PS-D4C60	60	60.0	76.8	27.0	18.5	6

■圧着結線式ソケットコンタクト(ディスクリットワイヤ用)
ソケットハウジング装着用

単位：mm



ディスクリットワイヤに圧着結線し、ソケットハウジングに挿入して使用する圧着式ソケットコンタクトです。
相手ピンヘッダのピンが挿入される部分は、クローズドエンド(四方壁面)形状のため、確実な接続が得られる高信頼型です。

コンタクトは、専用圧着結線機にて結線後にハウジング後面からコンタクト穴に挿入し、コンタクト付属のラッチ部によりハウジング内に保持されます。

尚、万一誤配線等の発生により引抜きが必要が生じた場合は、引抜き工具にて簡単に抜く事ができます。

■手動式圧着工具・手順……109～110頁参照

(多量の結線用半自動圧着機については、別途お問い合わせ下さい。)

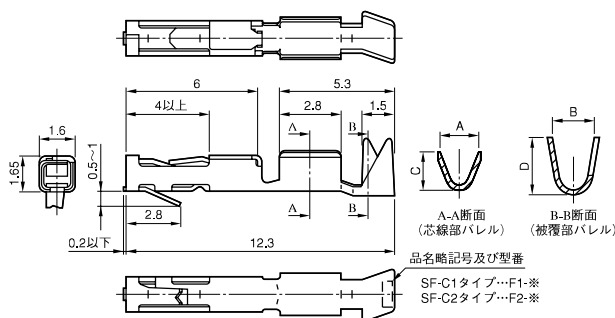
(注)結線機、工具類のRoHS対応については、別途弊社営業部までお問い合わせ下さい。

■材料/仕上

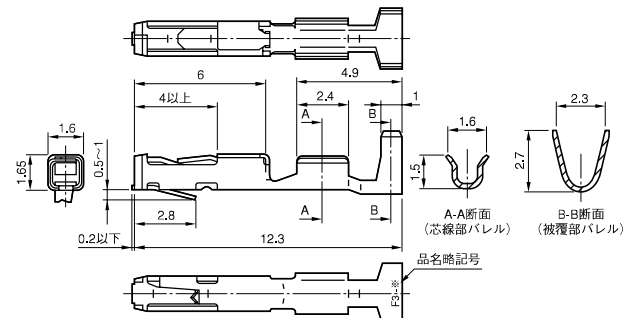
材料	リン青銅
仕上	接触部/ニッケル上金メッキ(0.1μm以上) その他/ニッケル上金フラッシュ

(注)標準仕様以外のメッキ厚仕様については、別途お問い合わせ下さい。

●SF-C1/C2タイプ(AWG#22～#28用)



●SF-C3タイプ(AWG#28～#36用)



■品名/寸法

形態	品名 (注2)	寸法(mm)				適用電線(燃線)			圧着結線工具
		A±0.3	B±0.3	C±0.3	D±0.3	A.W.G.No.	しん線断面積	被覆外径 mm	
単品	030-51307-001 (PS-SF-C1-1)	1.7	2.2	1.8	2.6	#24～#22	0.20～0.38 mm ²	φ1.3～φ1.6	CT150-1G-PSSF (手動式)
リール (注1)	PS-SF-C1-1-5000							φ0.8～φ1.5	プレス：CP215-5B アプリケータ：3502-PSSF-2 (半自動式)
単品	030-51304-001 (PS-SF-C2-1)	1.6	1.8	1.6	2.4	#28～#24	0.08～0.20 mm ²	φ0.8～φ1.2	CT150-1-PSSF (手動式)
リール (注1)	PS-SF-C2-1-5000							φ0.7～φ1.4	プレス：CP215-5B アプリケータ：3502-PSSF-2 (半自動式)
単品	030-51720-001 (PS-SF-C3-1)	—	—	—	—	#28	0.013～0.092 mm ²	φ0.8～φ1.2	CT150-2B-SF3 (手動式)
						#30		φ0.6～φ1.0	
						#36～#32		φ0.4～φ0.8	

(注1)リール：5000本/1リール

(注2)品名の中の()内は不用です。

(注3)工具類のRoHS対応については、別途お問い合わせ下さい。

基板対電線接続用コネクタ(機器内用) 2.54mmピッチ・PSシリーズ

■圧着結線工具の取扱い方法(手動式：CT150-1※-PSSF)

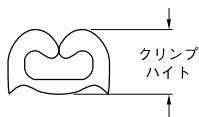
AWG # 22～ # 28用

(注)工具類のRoHS対応については、別途弊社営業部までお問い合わせ下さい。



工具品名	適用コンタクト	適用電線(燃線)	
		AWG No.	被覆外径 mm
CT150-1G-PSSF	030-51307-001	# 24～# 22	φ 1.3～φ 1.6
CT150-1-PSSF	030-51304-001	# 28～# 24	φ 0.8～φ 1.2

q クリンプハイトの確認



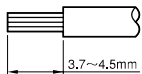
工具のクリンプハイトは予め調整して有りますが、不良圧着を防止するために、圧着作業前に規格値以内であることを確認して下さい。

規格値を越えている場合は、所定の圧着強度が得られない場合がありますのでご注意ください。

●規格値(電線無しで、コンタクトのみ圧着した場合)

工具品名	規格値 mm
CT150-1G-PSSF	0.83±0.02
CT150-1-PSSF	0.71±0.02

w 電線の被覆剥き



e 圧着工具のハンドル開放



コンタクトを挿入する前に、ハンドルを開放状態にします。未開放のままではコンタクトは挿入出来ません。ハンドルを一杯まで締め付けてから離すと、自動的に開放されます。

r コンタクトの挿入



t 電線の挿入



コンタクト圧着バレル内に、電線をコンタクトケーブルストッパに突き当たるまで挿入します。この時ストッパに強く当てすぎますと、ケーブルが曲がったり、捻じれたりしますので注意して下さい。尚、束線が乱れているものは、予め軽く捻って修正しておいて下さい。

y 圧着



電線がコンタクトから抜け出さないように軽く押し付けながらハンドルを徐々に握り締め、ラチェットが外れるまで締め付けます。この状態で圧着結線は完了です。

u コンタクトの取り出し



圧着が完了後、力を抜くとハンドルは自動的に戻ります。電線を軽く引くとコンタクトは取り出せます。この時、コンタクトのラッチが変形しないよう注意して下さい。

i 圧着後の確認

結線終了後、圧着結線部を確認して下さい。尚、詳細は別途組立手順書をご参照下さい。

参考：正しく圧着された状態

- (イ) 芯線先端が芯線バレルより出ている。
- (ロ) 芯線バレル内に被覆が食い込んでいない。
- (ハ) 芯線がバレルからはみ出していない。
- (ニ) 被覆バレル内に被覆が巻かれている。
- (ホ) コンタクト曲がり が基準内である。
- (ヘ) ベルマウスがついている。
- (ト) 圧着面が過度にあれていない。

■圧着結線工具の取扱い方法(手動式：CT150-2※-SF3)

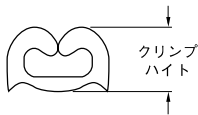
AWG # 28～ # 36用

(注)工具類のRoHS対応については、別途弊社営業部までお問い合わせ下さい。



工具品名	適用コンタクト	適用電線(燃線)		工具圧着部 表示
		AWG No.	被覆外径 mm	
CT150-2-SF3	030-51720-001 (PS-SF-C3型)	#32	φ0.4～φ0.8	32
		#36～#34		34-36
CT150-2B-SF3		#28	φ0.8～φ1.2	28
		#30	φ0.6～φ1.0	30

q クリンプ高の確認

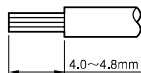


工具のクリンプ高は予め調整して有りますが、不良圧着を防止するために、圧着作業前に規格値以内であることを確認して下さい。

●規格値(コンタクトのみ圧着した場合)

工具品名	圧着部 表示	芯線部 mm	被覆部 mm
CT150-2-SF3	32	0.62	1.20
	34-36	0.595	
CT150-2B-SF3	28	0.69	1.50
	30	0.645	

w 電線の被覆剥き

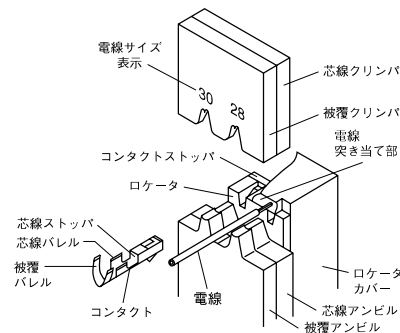


e 圧着工具のハンドル開放



コンタクトを挿入する前に、ハンドルを開放状態にします。ハンドルを一杯まで締め付けてから離すと、自動的に開放されます。

r コンタクトの挿入



図のような向きで、コンタクト先端がロケータ内に突き当たるまで挿入します。本工具は、2つの圧着箇所を保有していますので、使用コンタクト及び電線に合わせた位置を選んで下さい。(上表参照)

t 電線の挿入

被覆剥きした電線先端を、コンタクト内の芯線ストッパに付き当て、被覆部をコンタクトの被覆パレル内に入れます。この時、芯線の乱れや強く当て過ぎないようにご注意願います。

y 圧着



電線がセットの位置からずれないように注意しながら、ハンドルを徐々に握り締め、ラチェットが外れるまで締め付けます。この状態で圧着結線は完了です。

u コンタクトの取り出し

圧着が完了後、力を抜くとハンドルは自動的に戻ります。電線を軽く引くとコンタクトは取り出せます。

i 圧着後の確認

結線終了後、圧着結線部を確認して下さい。尚、詳細は別途組立手順書をご参照下さい。

参考：正しく圧着された状態

- (イ) 芯線先端が芯線パレルより出ている。
- (ロ) 芯線パレル内に被覆が食い込んでいない。
- (ハ) 芯線がパレルからはみ出していない。
- (ニ) 被覆パレル内に被覆が巻かれている。
- (ホ) コンタクト曲がり量が基準内である。
- (ヘ) ベルマウスがついている。
- (ト) 圧着面が過度にあれていない。

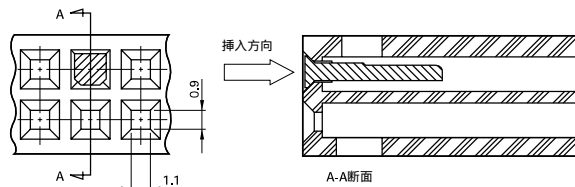
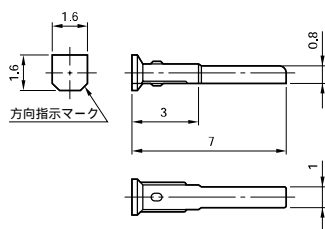
位置決めキィ・コンタクト引抜工具・ラッチ起し工具

(注) 工具類のRoHS対応については、別途弊社営業部までお問い合わせ下さい。

単位：mm

位置決めキィ：201-50031

材料：PBT樹脂(UL94V-0、灰色)

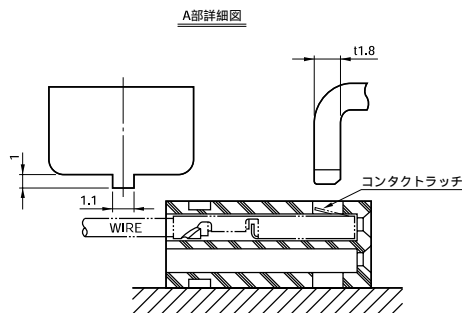
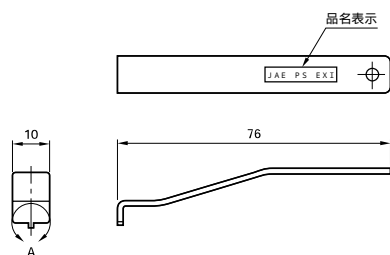


- (1) キィ頭の方指示マークを上図に示す方向に合わせ、手でソケットハウジングに挿入してください。
- (2) キィ頭がハウジング前面から出ない位置まで押し込んで下さい。
(注意) キィ位置に対応する相手側ピンヘッドのコンタクト(ポスト)を抜いて下さい。

コンタクト引抜工具：PS-EX1

ハウジングに装着した圧着型ソケットコンタクトを引抜く時に使用する工具です。

材料/鋼、仕上/ニッケルメッキ

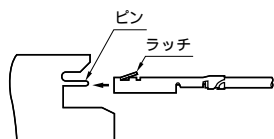
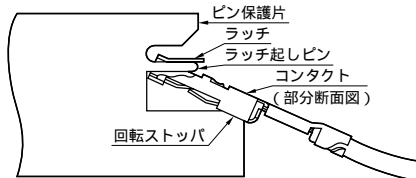
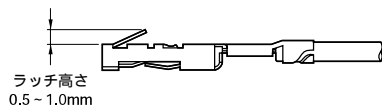


工具を上図のように、ソケットハウジングのコンタクトラッチ係合溝に挿入後、押しつけたままケーブルを引張ると、コンタクトを引抜くことができます。

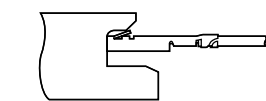
ラッチ起し工具：PS-LU1

ソケットハウジングから引抜いたソケットコンタクトを、再度ハウジングに挿入する場合、コンタクトのラッチの倒れをラッチ起し工具を用いて修正してから再挿入してください。

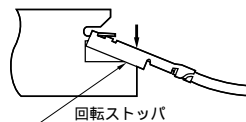
材質/鋼 仕上/ニッケルメッキ



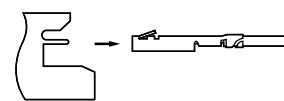
q ラッチの低くなったコンタクトを上図の如き向きで、工具のピンを挿入する。



w コンタクトを工具に確実に突きあてる。



e コンタクトを工具に突きあてながら、回転ストッパの位置まで押す。



r コンタクトを工具より取り外す。